



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月31日

上場会社名 石塚硝子株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5204 URL <http://www.ishizuka.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石塚 久継
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 畔柳 博史 (TEL) 0587-37-2111
 四半期報告書提出予定日 2020年8月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年3月21日～2020年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	16,212	△17.3	218	△72.6	167	△78.9	27	△95.5
2020年3月期第1四半期	19,609	3.3	797	△7.4	794	6.6	600	5.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 378百万円(42.8%) 2020年3月期第1四半期 264百万円(△73.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	6.51	—
2020年3月期第1四半期	143.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	85,805	28,096	29.3	6,008.85
2020年3月期	82,815	27,939	30.1	5,946.55

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 25,153百万円 2020年3月期 24,892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	48.00	48.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年3月21日～2021年3月20日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、未定としております。業績予想の合理的な算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期1Q	4,219,554株	2020年3月期	4,219,554株
2021年3月期1Q	33,453株	2020年3月期	33,438株
2021年3月期1Q	4,186,112株	2020年3月期1Q	4,186,435株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動の停滞や個人消費が大きく落ち込んだことなど、景気が急速に悪化し極めて厳しい状況となりました。経済活動は再開されたものの回復は鈍く、同感染症の第2波も懸念され、先行きにつままして一層の不透明感が広がっております。

このような状況の中、当社グループは当期を2年目とする3か年の中期経営計画『ISHIZUKA 2021～次の100年に向けて～』において、前中期経営計画から引き続き「グループ横断機能の更なる強化」を推進するとともに、最終年度である2021年度に「営業利益率5%の達成」及び「非容器事業を連結売上高の10%まで拡大」をめざして取り組んでおります。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛や消費の低迷により大部分の主要セグメントの売上高が減少し、グループ全体の売上高は16,212百万円(前年同四半期比17.3%減)、営業利益218百万円(前年同四半期比72.6%減)、経常利益167百万円(前年同四半期比78.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益27百万円(前年同四半期比95.5%減)と前年を大きく下回る結果となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

<ガラスびん関連事業>

ガラスびんは、外出自粛により飲食店向けのビール、清酒及び焼酎びんの出荷が大きく減少し、売上高は3,041百万円(前年同四半期比26.6%減)となりました。

<ハウスウェア関連事業>

ガラス食器は、個人消費が冷え込んだことにより一般市場向けの販売が落ち込んだほか、アルコールメーカー向けの業務用品及び景品の受注が減少しました。陶磁器は、海外のホテル・レストラン及びエアライン向けの受注が減少したことなどにより、セグメント全体の売上高は2,744百万円(前年同四半期比28.0%減)となりました。

<紙容器関連事業>

紙容器は、小学校の臨時休校による学乳向けの受注が減少しましたが、家庭での巣ごもり消費の需要があり、売上高は1,832百万円(前年同四半期比3.8%減)となりました。

<プラスチック容器関連事業>

プラスチック容器は、テレワークの実施などでオフィス街を中心に自動販売機やコンビニエンスストアでの販売が落ち込んだことによりPETボトル用プリフォームの主要ユーザーからの受注が減少し、売上高は7,032百万円(前年同四半期比16.5%減)となりました。

<産業器材関連事業>

産業器材は、IHクッキングヒーター用トッププレートの受注が増加したことにより、売上高は408百万円(前年同四半期比8.0%増)となりました。

<その他事業>

抗菌剤は、国内及び海外市場の需要が大きく増加したことにより販売が拡大しました。金属キャップは概ね前期並みとなり、セグメント全体の売上高は1,152百万円(前年同四半期比21.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,990百万円増加し、85,805百万円となりました。これは主に、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

負債合計は2,833百万円増加し、57,708百万円となりました。これは主に、有利子負債が増加したことによるものですが、新型コロナウイルス感染症による事業環境の急激な変化に対応できるよう、手元資金を確保しております。

純資産合計は156百万円増加し、28,096百万円となりました。これは主に、株価上昇に伴うその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。これらの結果、自己資本比率は29.3%(前連結会計年度末は30.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの業績に影響を与えています。緊急事態宣言は解除されたものの、同感染症拡大によるテレワークの更なる推進や会合の自粛などにより、個人消費の動向が不透明であります。したがって、2021年3月期の連結業績予想につきましては現段階では合理的に算定することが困難であることから、配当予想も含めて未定とさせていただきます。

今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,528	3,217
受取手形及び売掛金	11,682	12,588
有価証券	1,100	900
商品及び製品	13,072	13,302
仕掛品	740	741
原材料及び貯蔵品	4,424	4,500
その他	1,667	1,676
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	34,210	36,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,183	8,028
機械装置及び運搬具（純額）	7,364	7,397
土地	17,486	17,486
その他（純額）	7,338	7,402
有形固定資産合計	40,373	40,313
無形固定資産	152	192
投資その他の資産		
投資有価証券	6,218	6,704
その他	1,694	1,417
貸倒引当金	△21	△22
投資その他の資産合計	7,890	8,099
固定資産合計	48,416	48,605
繰延資産	187	273
資産合計	82,815	85,805

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,507	8,014
短期借入金	8,836	8,022
1年内償還予定の社債	1,075	1,552
未払法人税等	519	89
賞与引当金	696	394
その他	8,855	8,567
流動負債合計	27,490	26,640
固定負債		
社債	6,739	9,412
長期借入金	2,633	3,859
役員退職慰労引当金	72	73
汚染負荷量引当金	467	462
退職給付に係る負債	5,564	5,511
その他	11,906	11,749
固定負債合計	27,384	31,067
負債合計	54,875	57,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,344	6,344
資本剰余金	4,600	4,600
利益剰余金	7,256	7,082
自己株式	△85	△85
株主資本合計	18,115	17,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,659	2,094
繰延ヘッジ損益	31	9
土地再評価差額金	5,340	5,340
為替換算調整勘定	1	△5
退職給付に係る調整累計額	△255	△228
その他の包括利益累計額合計	6,776	7,211
非支配株主持分	3,046	2,943
純資産合計	27,939	28,096
負債純資産合計	82,815	85,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年3月21日 至2019年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年3月21日 至2020年6月20日)
売上高	19,609	16,212
売上原価	15,737	13,174
売上総利益	3,871	3,037
販売費及び一般管理費	3,074	2,819
営業利益	797	218
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	33	44
受取賃貸料	52	65
その他	66	38
営業外収益合計	154	150
営業外費用		
固定資産除却損	3	53
支払利息	87	78
その他	67	68
営業外費用合計	157	200
経常利益	794	167
特別利益		
受取保険金	136	—
特別利益合計	136	—
特別損失		
早期割増退職金	23	—
特別損失合計	23	—
税金等調整前四半期純利益	906	167
法人税、住民税及び事業税	167	40
法人税等調整額	89	69
法人税等合計	257	110
四半期純利益	648	57
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	600	27

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年6月20日)
四半期純利益	648	57
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△370	323
繰延ヘッジ損益	△23	△21
為替換算調整勘定	△3	△7
退職給付に係る調整額	13	26
その他の包括利益合計	△384	321
四半期包括利益	264	378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	202	461
非支配株主に係る四半期包括利益	62	△83

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年3月21日 至 2019年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガラス びん 関連	ハウス ウェア 関連	紙容器 関連	プラス チック 容器 関連	産器 器 材 関連	業 材 関連				
売上高										
外部顧客への売上高	4,143	3,814	1,904	8,422	378	18,662	946	19,609	—	19,609
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	5	—	154	—	160	1,615	1,776	△1,776	—
計	4,143	3,820	1,904	8,577	378	18,823	2,562	21,385	△1,776	19,609
セグメント利益又は 損失(△)	△92	118	78	665	13	783	12	795	1	797

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円には、たな卸資産の調整額1百万円、その他△0百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年3月21日 至 2020年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガラス びん 関連	ハウス ウェア 関連	紙容器 関連	プラス チック 容器 関連	産器 器 材 関連	業 材 関連				
売上高										
外部顧客への売上高	3,041	2,744	1,832	7,032	408	15,059	1,152	16,212	—	16,212
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	6	—	114	—	120	1,443	1,563	△1,563	—
計	3,041	2,751	1,832	7,146	408	15,180	2,596	17,776	△1,563	16,212
セグメント利益又は 損失(△)	△416	△209	68	551	55	50	166	216	1	218

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円には、たな卸資産の調整額1百万円、その他△0百万円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。